

現在のコロナ状況について

コロナに感染しやすい（クラスターが発生しやすい）具体的な場所 （主に「換気の不十分な」密閉空間）（国立感染症研究所）

- ・病棟院内感染
- ・カラオケを伴う飲食店
- ・ホストクラブ・スナックなどの接待を伴う飲食店
- ・職場内会議
- ・スポーツジム
- ・バスツアー

上記の他、人の活動が再開したことにより、職場内クラスター・大学内クラスターなどの報道が目につきますが、実際には**職場の場合は仕事よりも仕事後の飲み会や喫煙などの休憩の場所でクラスターが発生し、大学の場合は授業そのものよりも、飲み会や寮生活、課外活動等でクラスターが発生。**

※院内感染クラスターの実情：処置やリハビリ時の感染対策不徹底による職員の感染・休憩室など換気が悪く、密な場所での感染など

※一般的な会食に関連する集団感染の共通点は、発症者と感染者の距離が近い（手を伸ばせば届く程度の距離）こと

※飲食店における一般的な会食では同じ空間を共有していても、物理的な距離が近くなければ感染しない可能性がある

※会食が単一の感染機会か確定できていない

感染リスクが高まる「5つの場面」（新型コロナウイルス感染症対策分科会）

- ・飲食を伴う懇親会
- ・大人数や長時間に及ぶ飲食
- ・マスクなしでの会話
- ・狭い空間での共同生活
- ・居場所の切り替わり（休憩室や喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例を確認）

コロナの感染原因（国立感染症研究所）

- ・飛沫感染およびマイクロ飛沫感染
- ・接触感染

※マイクロ飛沫とは、100分の1ミリ以下の細かい飛沫のことで、空気中に20分程度漂い、ウイルスを含んだマイクロ飛沫を吸い込むことで、気道粘膜から感染

※発症者と同じ空間に居たからといって、感染するわけではない

コロナウイルスの残存期間（国立感染症研究所）

- ・エアロゾル（空気中の浮遊）⇒3時間
- ・プラスチック・ステンレスの表面⇒72時間
- ・銅の表面⇒4時間以内
- ・段ボール表面⇒24時間以内